

女性のつながりサポート事業【滋賀県】

地域の実情と課題

コロナウイルスの感染拡大が続き、雇用や生活への影響が長期化。特に、非正規雇用労働者の割合が過半数を占める女性の雇用を直撃し、雇止めやシフトの減少など「女性不況」とも言われる厳しい状況になっている。滋賀県でも、雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は女性で約6割。その中でも、雇用者に占めるパート・アルバイトの割合は47.7%と全国に比べて高い傾向にある。(全国42.6%)

さらに、県内の女性の自殺者はR元とR2を比較すると7人増加しており、対前年比9.6%増加している。

また、DV相談件数もR元年度が929件であるのに対し、R2年度は1,085件と156件増加している。

事業の特徴

- 提供する居場所が心理的に安心できる場所となり、そこでの会話や同じ境遇の人と交流することで、孤独・孤立からの不安を解消することができる。
- 居場所の提供や個々の状況に応じた支援窓口につなぐことで希望を持ってもらい、生活や就労への意欲を取り戻し、社会とのつながりを回復することができる。
- 本事業を通じて、社会福祉協議会や県立男女共同参画センターなどの関係支援機関のつながりや支援体制の強化につながる。

事業の効果

- コロナ禍での外出自粛や家庭内でのストレスを抱える女性に、居場所の提供を通じて社会とのつながりを回復する機会を提供できた。
- 居場所の提供回数:66回
- 生理用品と共に属性に合わせた相談窓口一覧を掲載したチラシ等を配布することで、様々な相談先があることを周知し、支援につながるよう情報提供ができた。
- 生理用品配布場所:80か所

目的・目標

- 孤独・孤立で不安を抱える女性が、必要とする支援につながるよう気軽に相談できる場や、訪問できる場を提供する。
- 相談できる場では、専門の相談員による相談、訪問できる場では、施設運営者との何気ない会話、その場に来た同じような境遇を持つ者同士での交流等を通じて、社会とのつながりの回復を支援するとともに、適切な支援窓口につながるよう案内する。
- 必要な情報が届くよう関係機関と連携し情報提供を行う。
- 必要に応じて生理用品の提供を行い、支援につながる機会を提供する。
- 居場所の設置数 目標:14か所→結果:15か所(達成)
- 相談会参加者数 目標:170人→結果:25人

連携団体

社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会、県内の子ども食堂、市町、県立学校、滋賀県立男女共同参画センター、滋賀マザーズジョブステーション、滋賀県母子家庭等就業・自立支援センター、県健康福祉事務所、県子ども家庭相談センター、滋賀県精神保健福祉センター等

今後の課題

- コロナ禍が長引く中、県に寄せられるDV等の被害に関する相談は、R2とR3の4~12月を比較しても増加しており、コロナの終息が見通せない状況においては、引き続き孤立しがちな女性に対する支援を行う必要がある。
- 相談会や居場所の提供に参加して下さった参加者からは、外出自粛等での人の関わりが減るなか、気軽に参加でき、ちょっとしたことから深刻な悩みまで様々なことを話することができる場を設けてくれたことに感謝するという感想をくださった方もおり、今後も身近な場所で参加しやすい相談会や居場所の提供を継続することが必要。

事業の概要



女性のつながりサポート事業



相談会

JR駅周辺施設や委託先が行う事業の場等を活用し、関係機関等による相談窓口を設置した相談会を5回開催。さらに、県の他事業との連携等で3回開催。

○本事業主催相談会

10月29日(金)、11月12日(金)、12月13日(月)、1月19日(水)、3月16日(水)

参加者計 13人

○他事業連携相談会

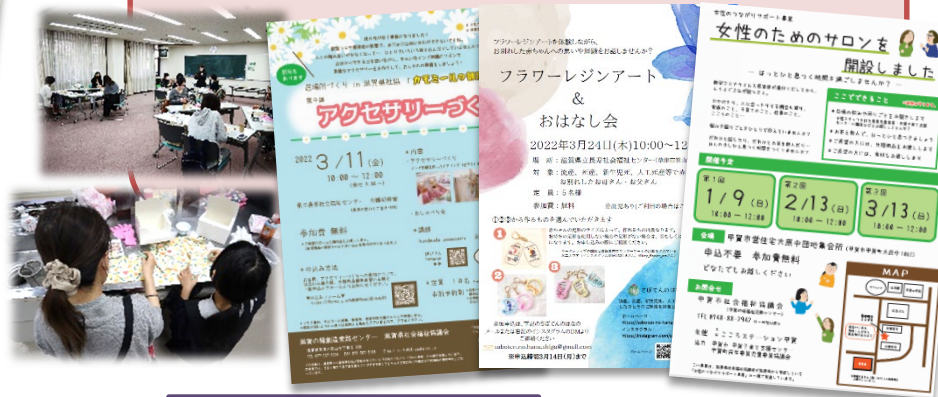
11月2日(火)、11月17日(水)、11月28日(日)

参加者計 12人



居場所の提供

NPOなど民間団体等との協働で居場所を提供し、相談支援を行った。
県内に15か所設置。延べ66回居場所の提供を実施した。



生理用品の配布

経済的な理由などから生理用品の入手が困難になっている方に対して、相談支援を含め、各市町、各社会福祉協議会、県立学校等との連携のもと、就労相談、居場所提供等の機会を活用し、必要とする女性に生理用品を提供した。

○県立施設: 16か所

(県立男女共同参画センター、県立図書館など)

○協力団体: 60か所

(県内子ども食堂、市町社会福祉協議会など)



情報提供

○相談・支援窓口等を記載したチラシやカードを配布した。

◆学生向けチラシ、カード

◆一般向けチラシ、カード

○SNS等を活用し、相談会や居場所の周知を行った。

◆Instagram ◆Twitter ◆Facebook ◆LINE

